



04 Lifestyle

男たちよ
目覚めなさい

イラスト/ユリコフ・カワヒロ

感情の
生命力に
「目覚めなさい」

ホ

テルオークラ東京・大倉集古館で「愛のヴィクトリアン・ジュエリー」展が開催中です。展示されるアンティークジュエリーは、いまの発想にはない素材やモチーフや技巧が施された一点モノばかりで、現代の画一的に整ったジュエリーにはないユニークな奥深さがあります。

なかにはギョツとする素材のジュエリーもあります。人の髪です。愛した人の髪を素材にして、立体的に造形したり、細かく切った髪で風景画を描き出したりしてブローチを創るのです。キワモノではなく、「ヘアジュエリー」という立派なジャンルを形成しています。

目を描いた「アイジュエリー」というものもあります。遠く離れた愛人に自分の片目を描いてジュエリーにして贈った王様が流行の発信源だそうですが、片目だけがこちらを見ているブローチは、目の主を知らない他人にとっては不気味すれすれ。さすがにこの流行は短く、ゆえに現在、生き残って市場に出回るア

イジュエリーは稀少品として高く取り引きされるそうです。

髪や目(の絵)といった特殊な素材のジュエリーがそのままの形で現在まで残っているのも驚きですが、ほかの宝石や貴金属のジュエリーでも、2000年、3000年と形を変えず残っているのも奇跡と言えます。というのも、当時は素材そのものがいまとは比較にならないくらい少なかったために、持ち主が変わればリサイクルされることが多かったからです。一緒に展示を見たジュエリーの専門家ケイコさんはこう言いました。「フロアまでしぶとく残っているジュエリーには、なにかしら意志がはたらいていると思わざるをえません」

変えたり捨てたりしてはいけなさと思わせるなにか、それは強い感情にほかなりません。往々にしてそれは愛ですが、それがぎつしりこめられているジュエリーこそが時を超えて残っているのです。髪とか目とかのジュエリーも、まさにそうですね。こちらの愛にはむしろ執念を感じますが。

アンティークジュエリーは、時を超えるためのヒントを教えてください。強い感情がもつ生命力に「目覚めなさい」。執念はむしろAに勝てる生き残りの武器になりそうです。

カトリーヌ10世 Catherine X

PROFILE

グローバル化が進む社交界事情にも通じる。密かな趣味は人間観察とコスプレ。好きな飲み物はモンラッシュェ。日本ではほとんど知られていない、ある小国の女王とのウワサも!?

